

東京・三鷹市大沢にある「大沢の里」は、豊かな自然環境を望むことができる里山です。今年の4月にこの場所を訪れ「鯉のぼり」の写真をこのラ
インにアップしました。この時、古民家の展示室で頂いた「ワタの種」を八王子で自家用菜園をやっている方に蒔いてもらいました。10月4日その
種から実ったワタに面会できました（題字写真上）同時にワタの花も咲いていました（写真下）純白でふわふわの綿でした。粕谷和夫観察日記より

紅葉台



新聞

第206号

2025年

11月1日

発行人：関谷 孝

秋の散歩 萩寺長福寺と地元野菜のランチ

長福寺は、別名「萩寺」とも呼ばれる萩の名所として知られるお寺です。萩の花は、通常9月中旬から10月上旬にかけて見頃を迎えます。ラジオ体操の仲間の山本さんから教えてもらい9月25日早速見に行きました。

境内には約2700株もの萩が咲き誇り、その美しさは見事でした。萩の花は、白やピンク、紫など様々な色があり、風に揺れる姿はとても風流です。曼殊沙華の花も萩の花の下に咲いていてとても綺麗で心が和みました。

長福寺の萩は、もともと仙台藩主の伊達家から贈られたものだと言われています。伊達家は萩の名所として知られており、長福寺の萩もその美しさを受け継いでいるのでしょう。観音堂からは遠くの間山や街が良く見えまし

た。長福寺は川口小学校の近く。駐車場があります。受付で地図を貰うと萩が咲いている場所が良く分かりますので受付に寄るといいですね。



「HACHIOJI FARMER'S KITCHEN ふぁむ」は、八王子にあるレストランで、採れたての美味しい野菜を使った料理を提供しています。難しい調理はせず、素材本来の味を楽しめるのが特徴。キッズプレートや季節の野菜ドライカレー、ハンバーグ、パスタなど、様々なメニューがあります。八王子ファーマーズキッチンでは、「農福連携」といって障害のある方々が丹精込めて育てた野菜を販売しています。季節ごとに様々な野菜が栽培されており、新鮮で美味しいと評判です。お店でも販売していますので覗いてみてください。場所は川口小学校の近く。バス停榎木下車すぐ。水曜定休。

「とうふ工房三河屋」は、八王子市川口町にあるお豆腐屋さんです。国産大豆と本にがりを使用した本格的な手作り豆腐を販売しています。定番の木綿豆腐や絹豆腐の他に枝豆とうふ、青豆とうふ、黒ねり胡麻とうふ、柚子とうふなど、季節のものを含めて16種類もの豆腐を作っています。また、豆乳ソフトクリームやおからドーナツといったスイーツも人気で、できたてのおからは無料で持ち帰ることもできます。バス停川口小学校前下車。日曜定休。



紅葉台新聞は、「高尾フモト同盟」のHPに公開されています。高尾の情報や働く人たちが紹介されています。興味を持った方は、覗いてみてください。また、皆様からの情報や投稿もお待ちしています。

爽やかな秋の日にとちょっと気軽に八王子の散歩はいかがでしょう。街歩きには新たな発見があります。

粕谷和夫の観察日記



八王子市の西部に小田野中央公園があります。八王子・日野カワセミ会は発足して今年で40年ですが、発足10年目の1995年この公園に10周年記念植樹としてサクラを植えました。毎年4月にこのサクラの下で探鳥会後

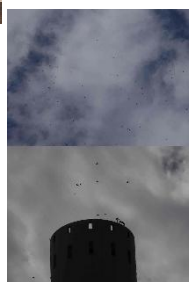
の花見をしています。そのサクラが9月の彼岸の今、今年2度目の花を咲かせました。花はこの枝だけでなく、他の枝にもたくさんついています。「狂い咲き」とか「時知らず」という現象ですね。

9月27日、ジュニアクラブの野鳥観察会に参加しました。場所は八王子市内・浅川の堤防。アオサギの幼鳥がいて子供たちが自分達と同じジュニアだといって喜んでいました。モズが2カ所で高鳴きをしていました。チョウのウラギンシジミがジュニアの手に長い間止まっていた逃げないでので、堤防に咲き誇るヒガンバナの花と一緒に写真を撮りました。人の手から汗をなめているのかも。



クズの花は1カ月前の8月25日にチャパネセセリと共にこのラインで配信しました。そのチャパネセセリの花粉媒介の成果か、1カ月後の同じ場所のクズが立派な莢を稔らせました。この莢が大豆の枝豆のように食べられれば申し分ないのですが・・・

9月25日、八王子・川町谷戸。稲刈りの終わった田んぼの上をアカトンボが100匹以上集団で飛んでいました。アキアカネだと思って見ていたが、写真を撮って確認すると全身が赤色のナツアカネでした。アキアカネは胸の部分が赤くならないので区別します。トンボは常に飛んでいる訳でなく、この写真のように杭にも止まります（とまっているよ 竿の先 三木露風）。



関東では珍しいコシアカツバメ約350羽の大集団に出会い、圧巻でした。10月6日、日野市内の多摩川です。秋の渡りの途中の集団と思われます。①最初は高圧線の電線で羽根を休めていました。②そこへハイタカ1羽が現れてコシアカツバメが一斉に飛立ち1羽のハイタカと350羽が空中を舞いました。芥子粒みたいですが写真左上です。③ハイタカが去った後は日野市クリーンセンターの稼働中の煙突の上に集まり次々に煙突から出ていると思われる、暑いと思われる上昇気流を浴びていました。下の写真は高層煙突の一番上の部分上空を飛ぶツバメです。タカなどに襲われず無事に越冬地までたどり着いて欲しいですね。